

建設消防委員会

当委員会で審査した案件は、議案2件であり、いずれも原案どおり可決すべきと決定しました。

◎平成23年度総社市一般会計補正予算(第4号)

【問】清音神在本線改良事業の完了時期は遅れないか。また、国庫補助金が東日本大震災の復興に向けられることが予想されるが、確保できるのか。  
【答】平成26年度完成を目指し、補助金確保のため、国に、県や本市からお願している。

◎平成23年度総社市総社駅南地区土地区画整理事業費特別会計補正予算(第2号)

【問】来年度以降において、事業推進に必要な財源の見通しはどうか。  
【答】平成23年度から27年度は、社会資本整備総合交付金を補助率40%で、事業を推進する。来年度については当初計画どおり要望しているが、震災の

影響を懸念している。

【所管事務調査】

平成23年11月14日、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

◆清音神在本線改良工事について

【問】高架上部の工事を平成25年度に予定していたのを、24年度末に施工したいのはなぜか。  
【答】東日本大震災復興のために国の事業費が使われることが予想され、多大な事業費が必要な橋梁部の工事を早く完



完成後の維持管理が心配される新架橋

成させたいためである。

【問】総工事費は61億円を超えないと聞いているがどうか。  
【答】総工事費の約1割減で全体が完了できるものと推定している。

【問】富原工区の関係地権者に地元説明会等を通じて同意は得られているのか。また、測量についてはどうなっているのか。  
【答】5回の説明会を開催した。出席できなかった地権者には戸別訪問をし、1筆測量の了承を得て、測量に入っている。

【問】清音神在本線を市で維持管理するのは財政的に厳しい。国、県に要望をしようか。  
【答】国、県に維持管理をしてもらいたいので、要望をしていきたいと考えている。

【問】新架橋から高梁川右岸を通り真備、船穂、倉敷につながる道路の整備を県や倉敷市と協力して進めてもらいたい。  
【答】倉敷船穂真備総社線(仮称)の期成会がある。倉敷市

の用途は立っているのか。  
【答】不動産業者が数人来ている。また、食品メーカー2社と話をしている。

【問】誘致する企業が食品メーカーであるならば、土壌調査の結果が重要になると考えるが、結果が悪い場合はどう対応するのか。  
【答】調査によって有害なものが出れば、専門家と相談しながら、土の入替え等を検討し、企業誘致を優先して行いたい。

◎平成23年度総社市公共下水道事業費特別会計補正予算(第2号)

【問】工事請負費の予算が年度途中で出てきた理由は何か。当初計画に入れることはできなかつたのか。  
【答】駅南地区土地区画整理事業において、国の補助金増額に伴い家屋移転2戸の追加があり、汚水管2箇所追加工事130mの費用である。また、今後、都市計画課と十分協議をしながら当初予算を組



区画整理地内

と本市で協力しながら取り組んでいくよう考えている。

◆総社駅南地区土地区画整理事業について

【問】保留地は、現在どのくらい残っているのか。  
【答】総面積3万880㎡のうち、残りは、平成23年度末の見込みで約1万4千㎡である。

◆各部署における現在進行中の事務事業について

本年10月に委員会構成が変わったため、所管事務全般の現状と課題を認識するため、調査を行った。

産業水道委員会

当委員会で審査した案件は、議案4件であり、いずれも原案どおり可決すべきと決定しました。

◎総社市吉備路もてなしの館指定管理者の指定について

【問】今回、現在の吉備路もてなしの館指定管理者以外の団体からも応募申請はあったのか。  
【答】今回の公募に対し、2団体から応募申請があった。再度の指定にあたり、何

か基準等はあるのか。  
【答】吉備路もてなしの館指定管理者選考委員会において申請書の内容、管理運営における基本方針、職員の配置計画、管理運営体制等の項目を定めて、5人の審査員が審査にあたり、採点方式で行なった。

【問】運営の損益状況はどうなっているのか。また、利益が出た場合、市にいくらか納入する規定はあるのか。  
【答】地方自治法による利用料金制度によって、自ら企画、実施する各事業の収入で運営を行っている。収益は上がっており、利益の10%以上を市に納入する規定になっている。

◎平成23年度総社市一般会計補正予算(第4号)

【問】企業対策費のうち、ユニチカ跡地の環境調査状況はどうなっているのか。  
【答】現在調査中であり、12月16日に最終の速報値が入る予定である。

【問】ユニチカ跡地の企業誘致

【問】ユニチカ跡地の企業誘致

【問】ユニチカ跡地の企業誘致



企業誘致が検討されるユニチカ跡地

◎平成23年度総社市水道事業会計補正予算(第2号)

【問】昭和簡易水道の減価償却費を、当初予算に計上しなかつた理由は何か。  
【答】平成23年度当初予算を計上しているときには、まだ、平成22年度の決算が確定していない。また、昭和簡易水道の減価償却については、施設の工事が途中のため、完成後に予算を補正することとしている。

【問】昭和簡易水道の減価償却費を、当初予算に計上しなかつた理由は何か。  
【答】平成23年度当初予算を計上しているときには、まだ、平成22年度の決算が確定していない。また、昭和簡易水道の減価償却については、施設の工事が途中のため、完成後に予算を補正することとしている。



吉備路もてなしの館